

MMU SHiP

宮崎公立大学の今を伝える

エムエムユー
シップ

vol.16

2022. March

一番街

巻頭特集1

宮崎の魅力を ここから

街市

巻頭特集2

チャレンジし続ける人生こそが
人生を面白くする

学生企画1

What do you eat around MMU?

学生企画2

子ども食堂から地域の輪を広げたい
「体験」を伝える原動力に！
「こども食堂にて」上映会

視界よっ！

KYO-SHIP

@MIYAZAKI

CIRCLE de GOSHIP

MMU NEWS

いいだしっぺ

未来のCompass

宮崎の魅力を ここから

街市



2010年4月にグランドオープンを果たし、今年で12周年を迎える街市。宮崎市を代表する地域活性化イベントとなった街市は、昨年度から公立大の学生も、企画に携わるなど、一層盛り上がりを見せています。今回は街市とゆかりのある人々にお話しを伺い、街市の魅力に迫りました。



街市実行委員会 実行委員長
大古殿宗大さん

Q1 街市ではどのような取り組みを行っているのですか？

街市は「まちなかの賑わい創出」、そして「中心市街地活性化」を目的に、一番街商店街と若草通商店街で毎月第4土曜日に開催している「市」になります。一番街商店街では「佳い食」の力で宮崎を元気に！をテーマに、宮崎産の農産物や加工品を販売、若草通商店街では「あなたのお気に入りが見つかる！」をテーマに、手作り雑貨や工芸品を販売しています。また、年に一度、街市の集大成として、一番街商店街・若草通商店街・広島通り・駅前商店街の4通りで連携し、宮崎駅（JR九州）やアミュプラザ（JR宮崎シティ）にも協力いただきながら、「大街市祭」も開催しています。街市は出店者同士、出店者と来場者（来街者）がコミュニケーションを取れる場にもなっています。

Q2 街市という取り組みはどのような経緯で始まったのですか？

私自身、20年以上宮崎を離れ、東京を拠点にプロミュージシャンとして全国・海外で活動してきましたが、とある事情により宮崎に戻ることになりました。そこで目にした、幼少のころの遊び場であった「まちなか」に疲弊した雰囲気を感じ、今度は裏方として、大好きな「まちなか」を元気にしたい、という気持ちが強くなり、同じ思いを持つ同志たちと街市を立上げ、現在まで活動してきました。



宮崎市役所商業政策課
まちなか活性化室
主任主事 前田康臣さん

Q1 街市の魅力を教えてください。

毎回楽しみにして遠方より足を運ばれる方々ファンも少なくないことや県内及び地元の方々のマーケットとしての役割も果たしていることから、当該イベントが開催されることにより、まちなかに賑わい等が生まれているところに魅力があると感じています。

Q2 今後、地域活性化のためにどのような取り組みを考えていますか？

「宮崎市まちなか活性化推進計画」の基本理念である「働く（魅力のある業務を集積）」、「住む（魅力のある居住環境を充実）」、「訪れる（魅力ある憩い・交流する場を創出）」魅力をもみながら育ちまじり「暮らし」を実現し、利便性や満足度が高く、居住や滞在を楽しむことができる中心市街地を目指していきたいと考えています。



今回の特別講座では、宮崎市の中心市街地についてより深く学びながら、「街市をより良くするためにできること」というテーマの中で、自分でどう動くかを決め、決めたことをやり切るという経験を約半年間の活動の中で行ってきたわけですが、参加した学生たちの感想を見ると、達成感・充実感を得ている人や、街についての新たな視点や、今後に向けての自身の課題を発見したり、これからさらに取り組んでみたいことを挙げていたりする人もいました。参加者一人ひとり何かしら得られたものがあつたのではないかと思います。



宮崎公立大学
科目 コーディネート担当講師
新村拓也先生

Q1 街市と宮崎公立大学の繋がりはいつから始まったのですか？

開催当初からボランティアとして、公立大の学生が携わっていて、私もそのうちの一人ですが、学生が企画の段階から携わるような取り組みは今回（2020年度）が初めてです。

Q2 街市参加学生は活動の前後でどのように変化しましたか？

今回の特別講座では、宮崎市の中心市街地についてより深く学びながら、「街市をより良くするためにできること」というテーマの中で、自分でどう動くかを決め、決めたことをやり切るという経験を約半年間の活動の中で行ってきたわけですが、参加した学生たちの感想を見ると、達成感・充実感を得ている人や、街についての新たな視点や、今後に向けての自身の課題を発見したり、これからさらに取り組んでみたいことを挙げていたりする人もいました。参加者一人ひとり何かしら得られたものがあつたのではないかと思います。

Q3 街市の今後の展望をお聞かせください。

一番街や若草通りでの活動に加え、線面にさらに広いエリアの活性化に取り組みたいと考えています。中心市街地には「若者離れ」や後継者不足といった課題を感じていました。行政や他団体とのさらなる「連携・連動」も必要になってくると感じています。もっと「ワクワク」感を増やしていきたいですね。

Q4 今回、公立大学の学生と連携した取組をされていますが、その背景や公立大生の印象があれば教えてください。

街市を始めた当初、主に公立大の学生がまちなかの様々な事業にボランティアとして携わっていました。そのような学生の方々の社会体験の場、そして、我々や出店者との意見交換の場として、学生の方々に街市に参加していただくようになり、現在に至ります。学生と関わる中で、学生の方々が「宮崎に恩返しをしたい」「まちのために何かしたい」という想いを強く抱いていることを知り、とても嬉しく思いました。



宮崎公立大学 3年
齋藤聖太さん
(宮崎県立宮崎北高等学校出身)

Q1 街市での活動の内容を教えてください。

私たちのグループでは、街市に参加される子供をメインに「宝探しゲーム」を行いました。



宮崎公立大学 1年
永友はるかさん
(宮崎日本大学高等学校出身)

Q1 街市での活動の内容を教えてください。

「えこまりップ」を販売されている「株式会社ENNさん」と街市にて、実際に商品を試してもらおう体験型販売を行いました。同時に、Googleアンケートと街市でのアンケートを行い、ENNさんに新商品開発のアイデアを還元しました。また、ポップ設置やシヨップカードの配布を行い、えこまに関心を持っていただく機会としました。

街市に来られた子供に自分たちで作ったチラシを配布し、一番街と若草通に設置してあるキーワード（だいまちいっさい）を見つけて、正解した場合、くじを引いてもらい景品と交換するという企画を行いました。

Q2 活動を行うにあたって、苦労した点があれば教えてください。

学校外で企画を実践に移したのが初めてだったため、街市実行委員の方やメンバーとの企画の打ち合わせ、街市当日の備品準備などが大変でした。

Q3 取り組みの中でやりがいを感じた瞬間はありましたか？

企画に参加された方々が活動を終え、景品をもらっている時に「楽しかった！」や「景品ありがとう」などと声をかけてくださり、やりがいを感じました。準備中や当日に問題点が多く見つかり、苦労しましたが、お客様から感謝の言葉に救われました。

Q4 これから、街市で経験したことをどのように活かしていきたいですか？

街市で「計画を立てることで自分の理想に近い形に近づくこと」を学んだので、今後始まる就活の際に、面接練習やエントリーシートなど1つ1つに計画を立てて、本番でしっかり成功させようと思います。



Q2 活動を行うにあたって、苦労した点があれば教えてください。

新型コロナウイルスの影響で、当初の予定通りに進めることが出来ず、苦労しました。本来、出店者の方とともに商品開発をする予定でしたが、街市への参加が難しかったため、最終的に出店者の方に商品開発のアイデアを提出するかたちになりました。一緒に商品開発をしたものを売ることができずに残念でした。

Q3 取り組みの中でやりがいを感じた瞬間はありましたか？

私たちが街市で一緒に販売をすることで少しでもえこまについて興味を持ってくれた方がいたことにやりがいを感じました。また、ENNさんに最後にきちんとアンケートの結果を還元できた際にも、自分たちの活動にやりがいを感じました。

Q4 これから、街市で経験したことなどをどのように活かしていきたいですか？

今回の活動をこれから宮崎の魅力発信に活かしていきたいです。また、街市のことを知らない人もいると思うので大学生である自分が活動することで少しでも知っていただけたらいいなと思っています。

新富町で
体感!

チャレンジし続ける人生こそが 人生を面白くする



宮崎公立大学×こゆ財団 寄附講座「ワタシ探求塾」

新富町のこゆ財団（一般財団法人こゆ地域づくり推進機構）と宮崎公立大学が協働し、2021年10月に寄附講座を開講。全5回のプログラムを通して学生たちは多くの人と出会い、自分を知り、行動することの大切さを学びました。
*寄附講座：大学や研究機関が外部から寄附された資金や人材を活用して行う教育活動のこと。

世界一チャレンジしやすい町・新富町から学ぶ

宮崎公立大学とこゆ財団のつながりは、2018年、一人の学生が卒業論文の題材としてこゆ財団と関わったことがきっかけでした。そこから、地域に関心を持つ学生たちと、新富町で地域づくりを行うこゆ財団で何か面白いことをやってみようという始まり、寄附講座の開講に繋がったとのこと。今回が2回目の開催となります。
こゆ財団は2017年、新富町に設立された地域商社。一粒1,000円のライチなど、町の特産品に付加価値



をつけて販売し、その利益を人材育成に再投資する事業を行っています。目的は、この先新富町が持続していくための強い地域経済を作ること。新富町を「世界一チャレンジしやすい町」と掲げ、町で新しいことを始める人を支援しています。
本講座の目的は、自分の価値観や考えを知り、挑戦する精神を養うこと。失敗を繰り返しながら挑戦を続けてきたこゆ財団だからこそ取り組めるテーマです。学生時代に何かに挑戦してみたい、就職活動のために自己分析をしたいなど、それぞれの思いを持った学生16名が参加しました。



フィールドワークで体験！人と出会ってワタシを知る

プログラムの軸となるのは新富町で行う一泊二日のフィールドワーク。グループごとに農家や食品加工会社などを訪ね、仕事を体験し、生産者や事業者の方たちと交流しながら生まれた課題やアイデアに挑戦します。フィールドワークの醍醐味は多くの人と触れ合うこと。こゆ財団ならではのワタシ探求手段です。「新富町の面白さは、いろんな挑戦や経験を積んだ人がたくさんいること。人生の先輩たちの多様な価値観や考えに触れることで、自分の価値観や考えに気づけることがあります」とは、こゆ財団の高橋邦男さん。
学生にとっては多くが新鮮な体験です。例えば、サツマイモの生産農家で振る舞われた焼き芋に大喜びした学生達。「焼き芋でそんなに喜んでもらえる」と受け入れ農家の方も学生たちの反応に感激。そんな交流から生まれた挑戦が、その生産者が育てたサツマイモで焼き芋を作り大学内で販売する企画です。残念ながら新型コロナウイルスの影響により中止になってしまいましたが、実行に向けて取り組みました。

人生の選択肢を広げていこう

就職活動も視野に入れたこの講座でこゆ財団が伝えたメッセージの一つが「就職はゴールではなくプロセスの一つである」ということ。多様な価値観に触れることは、その先の人生で選択肢が広がることにつながります。大切なのは、実現させたいと思ったときに挑戦する力。そして失敗しても再チャレンジする力。地域の人と関わる中で、学生たちは行動することの大切さを実感することができました。



サラダに
美味しそうな
青パパイア

「大学生との触れ合いは地域の人にとっても刺激になります。互いに影響し合ってそれぞれの世界を広げられるように、今後も公立大生との交流を続けていきたい」と高橋さんは話します。

気持ちもまっすぐに チャレンジ力UP!

2年 日高実花さん

フィールドワークで新富町の皆さんが温かく迎え入れて下さったことが一番の思い出です。宮崎の人の温かさを心から感じました。
グループワークを通じて、私は自分の考えを相手に伝えることが苦手であることに気づきました。しかし、回を重ねる中で自由な発言ができるようになり、自分の成長を感じました。また、焼き芋販売を企画し、行動に移すことができたことも自分に対する驚きでした。私にはこれまでこのような主体性はなかったからです。小さな挑戦の積み重ねが大きな挑戦につながることを学び、「ワタシ探求塾」に参加したことも小さな挑戦の一つだと気づきました。
自分の気持ちに素直になり、やりたいと思ったらトライしてみましょう。きっと進む道へつながっていきます!

お店からのコメント

気軽に
お立ち寄りください!



①



②



③

①鶏ももの炭火焼 ②トマトの唐揚げ
③お店の外観 ④お刺身

曾我部愛実さん



どの料理も
絶品です!



④

曾我部さんおすすめ

旬の酒肴処 岩戸

私は、このお店でバイトをさせていただいているのですが、マスターもママさんもバイト仲間の学生さんもみんな優しく、とても雰囲気の良いお店です。どの料理もおいしいのですが、「トマトのから揚げ」「地鶏ももの炭火焼」「カワハギ・アジのお刺身」が特におすすめです。是非、足を運んでみてください!

わたしがお店を選ぶ基準

価格が安い、味が間違いなくおいしい、新鮮、地元の食材を使用している、お店の人に話しかけやすいなど。



①お店の外観 ②店内の様子
③山かけうどん ④いなりずし



②

曾我部さんおすすめ

釜揚げうどん 戸隠

このお店には、友人の紹介で出会いました。私は、山かけうどんを食べたのですが、とてもおいしかったので、是非、皆さんにも食べてほしいです。お酒の後にべとしてうどんを食べるという宮崎の風習を作った歴史のあるお店です。是非、訪れてみてください!



③

お店からのコメント

是非、
お越しください!

公立大生は普段どんな
お店でどんな料理を食べ
るのか? 気になる公立大
生の食生活についてイン
タビューしてみました!



What do you eat around MMU?

学生
企画

是非食べて
みてください!



わたしがお店を選ぶ基準

値段が安いところ、その時食べたいものに合わせます。そして、お店の雰囲気がオシャレだと行きたくなる!

お店からのコメント

気軽に
来てください!



①



②

金魚カフェ

大重さんおすすめ

とっても
ボリュームー

友達に教えてもらい一緒に行ったのですが、想像よりもエビが大きくてびっくり! ぷりぷりしておいしかったです。スイーツは紅茶とチーズケーキを頼んだのですが、あっさりしていたのでボリュームーなエビフライの後でもおいしく食べられました! 少し高いけれどたくさん食べた人におすすめ。



①エビフライの定食
②紅茶とチーズケーキ
③店内の様子



お店からのコメント

いつでも
気軽に遊びに来て
ください!



①

①しめじとエビが入ったパスタ
②アイス ③お店の外観

大重優奈さん

大重さんおすすめ

ANZU CAFE plus CAKE shop

こちらも友達に教えてもらって行きました。自分の好きなしめじとエビが入っていておいしかった! ほんの少しピリッとした辛さあり。その後のアイスは、辛さとの対比で甘くておいしかった! オシャレなメニューが多いので、オシャレな人や女子会をしたいと思っている人たちにもおすすめ。



②



③

上映会で来場者に配布したパンフレット

子ども食堂支援の第一人者



湯浅誠氏。東京大学先端科学技術研究センター特任教授、全国子ども食堂支援センター「むすびえ」理事長。



上映会には市民を含む約140人が来場しました

上映会の案内チラシ



『子ども食堂にて』あらすじ

子ども食堂でボランティアをする千晶は、夕食を食べにくる何らかの事情を抱えた子どもたちと接する。優しく声をかけながら、自分の体験を話す千晶。彼女は親の虐待から立ち直った経験があった。子どもたちを支えようとする大人たちを描く。

NPO法人ままでのて

本校(タイヨーグランド錦町店2階)
実施日: 毎週水曜、土曜
公立大校(宮崎公立大学)
実施日: 毎週木曜
宮大校(宮崎大学)
実施日: 毎週土曜

ひとり親家庭のこどもの学習を支援しようと、**無料の学習支援(ままでのて学習塾)**を開催しています。

経済的に困窮している家庭の児童・生徒に学習支援を行うことで学習習慣や基本的な生活習慣を確立し、**学習意欲の向上を図ることを目的としています。**
実施に当たっては、各校それぞれのコーディネーターが参加する児童・生徒の学年や学習科目に合わせて出来る限り1対1で対応できるようにしています。

子ども食堂に行きたい方、始めたい方、お手伝いしたい方は、まずはこちらまで！
↑宮崎市HPより引用

支え合いの地域づくりネットワーク
住所: 宮崎市江平西1丁目5番11号江平ビル105号 (NPO法人みやざき子ども文化センター内)
電話: 080-4699-6788 (子ども食堂コーディネーター直通)

フードドライブとは...

家庭で使わなくなった食材や食品を市民の方に持ってきてもらい、それを福祉団体や子ども食堂などに寄付する取り組みです。宮崎市では市役所のほかに「街市」でもフードドライブが開催されており、**宮崎市の子ども食堂の認知を広げる大切な役割**も担っています。

大人だけでなく、学生でも気軽に支援できる取り組みだと感じました。自分の行動が誰かのためになることを実感でき、心がほっこりしました。

ミ生たちが上映会で最も伝えたかったことは「子ども食堂が地域のつながりを肌で感じられる」ということ。これはゼミ生が子ども食堂でリアルに感じたことでした。他にも子ども食堂の現状を伝えるために、パンフレットを作成するなどの工夫もしました。「お金だけでなく、人のつながりを失っていくのも貧困である」という湯浅氏の講話でも来場者の理解が深まったのではないだろうか。2年生の藤木祐輔さんは「映画を観て、自分の持つ子ども食堂の印象にギャップがあったことが分かった」「子ども食堂を運営する方たちが地域の子どものために、そんな子ども食堂に自分も行ってみよう」と話してくれました。

さらに、より多くの方に来場してもらうために入場料を無料にしたいと考え、協賛してくれる方を探しました。実際に協賛を得ることは簡単なことではありませんでした。

だが、熱意を持って自分たちの思いを伝えることで協賛を得ることができ、入場無料を実現することができたそうです。

地域における子ども食堂の重要性を理解し、それを伝えることで来場者を含め様々な方に気づきを与えることができたのではないだろうか。ゼミ生たちは今回の活動で様々な経験を、多くの価値観に出会うことができた。また、その過程で自分の成長を感じることができ、将来を考えるきっかけになったと話してくれました。

ゼミ生たちは今回の取り組みを通して、「興味のあることはとことん調べて挑戦し、体験してみよう」「思いは口に出して言うてみよう」と先輩達へエールを送っています。

映画「子ども食堂にて」上映会 湯浅誠氏講演会

子ども食堂

東京都大田区にある気まぐれ八百屋だんだんの近藤博子さんは「子どもが一人でも安心して来られる食堂」を略して「子ども食堂」と名づけた。子どもが安心して来られる場所であり、大人たちも安心して来られる食堂が子ども食堂です。

実際に行ってみました!

地域のつながりを感じることができました。

いろんな年代の人が一緒にご飯を食べる居心地のいい場でした。

おひさまきっちゃん
開催場所: まなび野コミュニティセンター
毎月第3土曜日
子ども、大人100円

この日は...
・ご飯を食べる前にグラウンドゴルフ体験
・野菜は地域の方が作ったもの
・未就学児~高齢者の方まで一緒に昼食を食べました

子ども食堂みやこや

開催場所: デイサービスみやこや
毎月第2土曜日
子ども無料、大人500円

子ども食堂は食育や心身の成長にとって大切な場所でした。

子ども達がフレンドリーに話しかけてくれました。ここで大人とたくさん関わっているからだと思います。

この日は...
・さつまいもと人参の収穫
・みんなで昼食作り
・採った野菜も食べました

地域とつながる子ども食堂をもっと知りたい!から始まった

子ども食堂とは「子どもが一人でも安心して来られる食堂」の略です。無料や低価格で食事を提供するだけでなく、多世代が交流できる地域づくりの場としての役割も担っており、全国で広がりを見せています。四方ゼミでは「大学を拠点として地域とつながるためにはどうしたらいいか」と考える機会があり、その時に着目したのが「子ども食堂」でした。子ども食堂について調べると、ゼミ生たちの中で子ども食堂の取り組みをもっと広げたい、「地域の輪を広げたい」という気持ちが高まり、映画上映会の企画につながりました。

実際に子ども食堂を訪れたことも刺激になりました。訪れたのは宮崎市の「おひさ

「伝えることの難しさ」を知った

多くの人が、子ども食堂から子どもの貧困をイメージすると思います。しかし、ゼミ生たちは「子ども食堂が地域の人たちが育てた野菜や子どもたちが収穫した野菜が使われており、「子ども食堂みやこや」ではゼミ生も一緒に芋掘りを体験しました。他にも参加者はグラウンドゴルフをして遊んだり、一緒に料理をしたりと、地域の人たちが自然に交流していました。ゼミ生の中には子どもたちとも仲良くなれたし、みんなでご飯を食べるアットホームな雰囲気が居心地よかった」という意見もありました。地域の支え合いにより子ども食堂の運営が成り立っていること、子どもたちの食育や心身の成長にとって大切な場所であることを感じたそうです。



情報共有と作業分担をしながら企画から運営までを行った

子ども食堂から地域の輪を広げたい 「体験」を伝える原動力に!

『子ども食堂にて』上映会

令和3年12月3日、映画『子ども食堂にて』の上映会と子ども食堂支援の第一人者である湯浅誠氏の講演会を開催しました。企画と運営を行ったのはメディアとエンターテインメント演習(四方ゼミ)3年生11名。取り組みの様子を紹介します。

MMUの教員が、講義では垣間見ることのできない「頭の中」を語ります。

——大学時代は、どんな学生でしたか。また、大学時代の思い出の中で、印象に残っていることがあれば、そのことも教えてください。

大学は北海道大学でした。学生の頃は、ワンダーフォーゲル部の活動に明け暮れる日々。ワンダーフォーゲルとは、大学によって様々ですが、登山、沢登り、川下り、山スキーなど、様々な活動を仲間と協力しながら、目的地を目指すものです。

日帰りから数週間に及ぶものまで、週末や長期休暇を利用して活動していました。平日も次の山行の準備をしたり、部員から出てくる山行計画(案)を安全性の観点から夜遅くまで真剣に審議したり。週1回の部会後は必ず飲み会です。

当時は本当に忙しかったけど、企画力や計画力、判断力や決断力が身についたと思います。そして何よりも、非日常的な絶景との出会い、困難な状況の時に励まし合った仲間との絆が今でも自分の財産です。

これは余談だけど、3年生の夏休みには知床半島を1周したんです。海岸沿いを歩いて、歩く場所が無くなったら、海を泳

ぐ。今振り返ると、すごい行動力だね…(笑)

——「政治学」との出会いのきっかけを教えてください。また、「政治学」を学ぶ良さがあれば教えてください。

中学・高校時代に目の当たりにした、東西冷戦の終結、55年体制の崩壊、これらの出来事が、私が政治に関心を持つきっかけでした。

「政治」というと、永田町の政治を思い浮かべて、「自分にとっては遠い世界だな」と感じる人は多いと思います。だけど、私たちの身の回りの様々な問題が、実は政治と深く結びついている場合も多々ある。だから、普段の日常生活において、「この仕組みはおかしい。今の社会を変えたい」と思うことがあるなら、政治学の面からアプローチしていくことも1つの視点として持っておくと、考え方の幅がぐっと広がると思います。

身近な問題は 社会や政治の問題でもある



准教授 | 下村 太一

SHIMOMURA TAICHI

しもむらいたいち / 専門: 政治学・日本政治史・日本政治論
北海道大学大学院法学研究科
博士後期課程単位取得退学。
博士(法学)(北海道大学)。
2020年4月より本学に着任。

Interaction

日本文化を茶室から韓国へ

昨年7月1日小牧宗芳先生ご指導の下、異文化実習の一環で本学の茶道部、学生サポーターと韓国・蔚山大学の学生がオンラインで茶道の歴史・お点前を学びつつ交流を行いました。

Korea

韓国

オンラインでの茶道交流



3年生 田尻 美和さん
メディアとジェンダーゼミ
宮崎県立都城泉ヶ丘高校出身



ipadで撮影しながらお点前を披露しました

この異文化実習の概要

まず、自己紹介をした後、流れを説明し、部活動紹介や学校の雰囲気をもとめた動画を見てもらいました。お作法に使用する茶筌・抹茶・懐紙は事前に現地へ送っていたので、実践的なことはその説明から始めました。小牧先生が茶道の歴史をお話すると同時に、私はお点前を進めていきました。その後お茶とお菓子の頂き方を学び、あっという間に約1時間が経過しましたね。

蔚山の学生の反応

私の印象ですがとても楽しそうで、抹茶の味や畳などの雰囲気を新鮮に受け取っている様子でした。あと印象的だったのが床の間の掛軸に「一期一会」と書いてあり、先生が「この意味はわかりますか?」と質問したところ、「分かります!」と言ってくださるとても反応が良かったんです。四字熟語が分かるって凄いですよね!日本に関心を持ってくださっているんだなと感じました。



オンラインで参加する蔚山大学の学生たち



vol.15

世界へ漕ぎ出せ! 視界よしっ!

コロナ禍に突入して早2年、その中で欠かせない手段となっているオンラインでの国際交流の様子についてインタビューしました。

この留学に参加しようと思ったきっかけ

大学から中国語を勉強し始めたのですが、日本には中国人の方が多いので、中国語を使って仕事ができたらいいなと思い始めました。また、中国語は日本語に似ているという特徴もあり、中国語学習が楽しいと感じるようになりました。就活などは考えずに、楽しみたいという気持ちで参加しましたね。

どんな勉強や体験をしたか

文法や漢字を中国語で学習したり、グループワークでは国も年齢も様々な方々と交流したりしました。同じ中級のクラスですし、加えて中国語には敬語もないことから、平等に楽しく話すことができ新鮮でした。また、日本に興味がある人が多くて驚いたのですが、単純な好意だけでなく、「同じクラスに日本人の子がいるから日本について調べよう」と積極的に歩み寄ろうとしてくれたのだと思います。中国だけでなく様々な国のことを取り入れようという高い意欲に驚きました!

オンラインで良かった点と苦労した点

良かった点は、まず効率的かつコストが安いという部分ですね。それと私が現地に行っていた場合一番不安だったのが、環境の変化に対応できるかという事だったんです。その点においてはストレスなく参加することができました。苦労した点は、互いに言語を教えあう語学パートナーを探せなかったことです。本来現地に行くと日本語学科の中国人の子を探し、互いに教え合う事で上達が早まるのですが、それができませんでした。

後輩へのメッセージ

「目標がないと留学しても意味が無い」という言葉をよく聞くと思うのですが、私の場合は単純に中国語が楽しくて中国の人としゃべりたい!という部分が原動力になっていました。だから、明確な目的が無くて「楽しい!」と思える気持ちがあれば挑戦していいんじゃないかなと思います。その何十倍ものことが学べます!

Study abroad

楽しさが原動力となり 今の自分を作った

昨年9月から今年1月まで、中国・蘇州大学にオンラインで公費留学を行った工藤さんにインタビューしました。

China
中国

オンラインでの公費留学



3年生 工藤 千夏さん
情報社会学ゼミ
宮崎県立宮崎南高校出身

五感を満たす八大龍王巡礼



企画背景

近年、コロナ禍や情報過多な社会によって多くの社会人が疲労を感じたり自らのアイデンティティを見失ったりしている。2021年にNTTデータ経営研究所が1022人の働く男女に行った調査では、全体の45.3%において精神的な健康度が低いということが分かった。そこで、宮崎のツギクルスポットで五感を満たすことで疲れを癒して自分を見つめ直す巡礼の旅を提案する。

〔出典〕『働く人のメンタルヘルスとサービス・ギャップの実態調査』
 コロナ禍で40-50代の『社会的成功者』にメンタル不調者が増加～必要なケアが届いていないサービス・ギャップが明らか～ (株式会社NTTデータ経営研究所)
https://www.nttdata-strategy.com/newsrelease/210915.html?_fsi=QMJNeYng&_fsi=QMJNeYng&_fsi=QMJNeYng (2022年1月29日閲覧)

ツギクルポイント

近年YouTubeでスピリチュアル情報をまとめているチャンネルで八大龍王水神の情報がいくつもUPされており、界限では話題のスポット! 「ツギクル」のでは!?

アイコンの説明

高千穂市 八大龍王水神

全国に8体いる龍王水神すべてを祀っている。近年は勝負事や社会的成功を願って参拝する人も多い。少し北に行くと八大龍王水神と対をなすといわれる八大の宮という神社がある。象徴的な御神木や龍の像があり、旧暦6月17日に行われる祭りでは神楽を見ることができる。御神酒も味わうことができ、五感をすべて満たせる神社であるといえる。



全身で自然を堪能できる周辺スポット

天岩戸神社やあまてらす鉄道など楽しめる場所がたくさん!
 宿泊施設やアクティビティも充実しており、五感を満たしながらリラックスできる。



西都市 速川神社

卵を供えるという八大龍王水神の特徴的な風習はこの神社からきていると考えられている。一ツ瀬川や滝など、自然を感じることができる神社。

風光明媚な周辺スポットも充実

恋人の丘や幸せ峠など、周辺にも自然豊かな施設があり、特に視覚や聴覚を満たすことができる!



日向市 大御神社

5000年前の古代遺跡といわれる龍神の霊があり、卵型のさざれ石は「龍の卵」と呼ばれている。大御神社の境内東側に隣接する鶏戸神社では、御社から入り口を眺めた時の光景が「昇り龍」のようであるといわれている。

周辺スポットではグルメが豊富

海や果樹園が近く、おいしいものを楽しめ、周辺施設では味覚や嗅覚を刺激される!



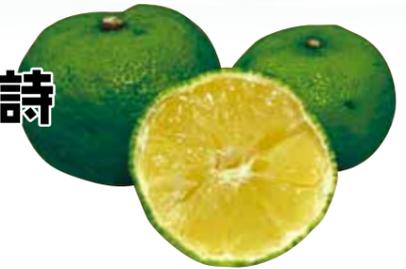
ツギクル宮崎

宮崎には「ぎんかん」や「鶏戸神宮」など有名な食べ物や観光地があると思いますが、私たちはまだ知られていない宮崎の良さについて、様々な分野から調べました。その中で、ツギクルのではないと思われる「へべす」と「八大龍王水神」についてプロモーション案を紹介します。

アットミヤザキ
@MIYAZAKI
 広告コミュニケーションゼミ Presents
 学生独自の発想力・視点から、新しい宮崎の魅せ方を提案する

めざせ!・宮崎の夏の風物詩

へべす × キッチンカー



※写真はイメージです

へべすとは

宮崎でのみ生産されている香酸柑橘である。江戸時代、宮崎県日向市に住んでいた長曾我部平兵衛という人物が原木を栽培していたことから『平兵衛酢』と名付けられた。へべすは、皮が薄く、多汁で種がないなどの特徴がある。また、ビタミンCが豊富で必須アミノ酸が、9種類中8種類含まれ、さらに発がん抑制や肝脂肪の抑制効果などがあり、体に良い食べ物とされている。一方で年間出荷量は年々増えてはいるものの、約100tとほかの柑橘類と比べると非常に少なく、知名度が低いという問題点がある。

〔引用：JA 日向〕

キッチンカーとは

食品の調理を目的とした設備を備える車両の一般的な名称であり、今日のテイクアウト需要の高まりによってキッチンカーの需要も拡大している。キッチンカーは、その外装からひと目で売っているものが分かるため人々の興味を惹きやすく、普段走っている時は広告としての役割も果たす。お店は、開業コストが低いこと、日によって人が集まる場所へ移動が出来ることなどのメリットが挙げられる。また、お客さんもキッチンカーは限定性があるため非日常感が味わえる。

ツギクルポイント

他の柑橘を圧倒的に上回る健康効果を持つ「へべす」の魅力を、人々の興味を惹くキッチンカーで発信することでツギクルこと間違いなし!



具体案

「めざせ!宮崎の夏の風物詩」をコンセプトにへべすの飲料をキッチンカーを用いて県内各地で販売する。

期間
 7月～9月6日

へべすの日

へべす収穫の最盛期を迎えるのが9月上旬で、実が木に成った形が数字の9や6に見えるという理由で日向のへべす消費拡大プロジェクト会議が9月6日に制定した。

MENU

- へべすジュース
- へべ茶
- へべすカッシュ

キッチンカーデザイン

車の目立つところにへべすの断面を描く
 →へべすの認知に繋げる

へべすをイメージした黄色と緑色を使用
 →遠くからでも目につきやすい



車の側面にロゴを使用する

書くことの責任

は、学生に卒業後も活用できる「社会人基礎力」を身につけさせることを目標としており、「考え抜く力」はその要素の一つに数えられているからだ。MMUのリベラル・アーツ教育においても、社会人基礎力を身につけさせることは重要である。その意味では、この本は私が学生たちに大学でどのような力を身につけてほしいと願っているかを、研究に引きつけながら述べた

書の「あとがき」にはよく「読者のご批判を乞いたい」と書かれているが、あれは謙遜ではない。そうではなくて、研究書とはどのように読まれるべき本かということに端的に表しているのである。最先端の研究に、間違いはつきものである。研究者の相互批判を通じて間違いを少しずつ減らすことで、学問は発展するのだ。

ることもある、という前提はある。しかしそれでも、授業で話したことはすべて「先生が言っていたこと」とである。しかもその内容を理解できているかどうかを試験して、単位や卒業の認定までするのだ。一般書を執筆したことは、大学で教えることがどれだけの権力と責任を伴っているか、改めて自覚する機会ともなった。



かわせ・かずや/専門: 哲学・倫理学。特に、ヘーゲル哲学。宮崎県出身。東京大学大学院人文社会系研究科博士課程修了。博士(文学)(東京大学)。



いきなり宣伝のようで恐縮だが、今年1月に新著『ヘーゲル哲学に学ぶ考え抜く力』(光文社新書)を上梓した。「考え抜く力」を身につけるといふ観点から、私の専門であるヘーゲル哲学について紹介した本である。

本だと言うこともできる。本の詳しい内容は附属図書館で借りて読んでいただくことにして、ここでは「本を書いて出版する」とはどういうことなのか、ということについて掘り下げてみる。今回の本は私にとって初めての一般書であったが、研究書や研究論文を書くのとまた違った緊張感があった。研究書や論文を書くことの大きな目的は、同業者である研究者に批判してもらうことである。学術

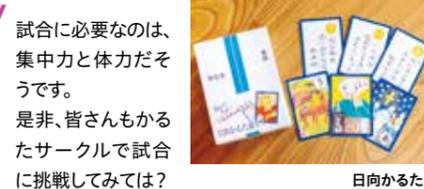
られないところがある。多くの読者にとって、その本に書かれていることはほとんど批判の余地のない真理に見えるだろう。一般書を書くということとは、そのような強大な権力を手にするということであり、その責任は重大である。翻って考えれば、大学で教鞭を執ることに同様の怖さがある。たしかに、大学の授業には最先端の研究成果が含まれ、したがって後に誤りと判明する内容が含まれ

かるたサークル

みんなで、楽しく伝統文化に触れられるサークルがある？日本の伝統文化である百人一首。そんな百人一首に楽しく触れることの出来るかるたサークルの魅力に迫ります。



サークルのモットーは「楽しく札に触れ合う」です！日ごろの活動以外にも、日向かるた大会でのボランティア活動や競技かるた大会への参加を行うこともあります。



日向かるた



Q1: メンバー構成は？

4年生1人、3年生2人、1年生4人の計7名です。

Q2: 活動時間は？

週に1回、火曜日の17時半から20時半まで練習しています。

Q3: 活動内容は？

交流センターの和室にて、主に百人一首(競技かるた)の試合をしています。また、ちらしどり※を通じて楽しく札に触れています。

※取り札をばらばらに並べて詠まれた札を取るかるたの遊び方

Q4: かるたサークルの魅力は？

初心者、経験者問わずに楽しめるところが魅力のひとつだと思います。また、先輩、後輩の仲が良く、学年を超えた交流を行えるところもかるたサークルの良さだと思います。

Q5: 学生の皆さんに一言

メンバー大募集中です。学年や経験の有無を問わず、みんなで楽しく活動できるサークルなので、是非、たくさんの方に入ってほしいです。

試合中は和やかな空気が一変！



かるたサークルについてさらに知りたい人は、実際の活動風景を収めた動画をQRコードからチェック！



Runnin'部

Q1: メンバー構成は？

2年生15人、1年生5人の計20人です。

Q2: 活動時間は？

週に2回、火曜日の17時からと、日曜日の10時から活動しています。

Q3: 活動内容は？

普段の活動としては、公立大の周辺を走っています。その他の活動としては、イベントへの参加やレクリエーションを通して、楽しみながら活動しています。

Q4: Runnin'部の魅力は？

部活でのイベント参加や体育館でのレクリエーションなど楽しい行事が満載なところが魅力のひとつだと思います。また、自分の都合に合わせて好きな時だけ参加できるので、入りやすい部活だと思います。

Q5: 学生の皆さんに一言！

大前提として、とても「ゆるい」部活です(笑)。ですので、気軽にたくさんの人に入ってほしいです。もちろん、走るのが苦手な方でも大歓迎です。(部長自身も体力に自信はありません笑) また、「部活のみんなでこんな活動してみたい!」というアイデアも募集中です。

もはや走るだけではない!? Runnin'部の魅力とは? 名前の通り、走ることは勿論その他にも様々な活動を行っているRunnin'部。一体、どんな活動を行っているのでしょうか?



宮崎市内で開催されたおかしなマラソン大会に参加してきました!走るだけではなく、イベントや仮装、スイーツまで楽しめて大満足です...来年から是非参加したいイベントのひとつです!

主な活動場所は、宮崎市総合文化公園や平和台公園、大淀川の河川敷などです。



「みんなでゴールしました〜!」



「おかしなマラソン大会」の様子です

皆さんも、Runnin'部に参加して、一緒に楽しく走ってみませんか? Runnin'部と走っている気分を味わいたい方は、まずはQRコードをスキャン!



編集後記

ものづくりの楽しさと難しさを知る良い機会でした。この経験を活かし、今後も様々なことに挑戦していきたいです。広報誌作成にご協力いただいた皆様に感謝いたします。

高月 雪花

今号の MMUSHiP作成に携わることで、日常生活で当たり前のように目にする印刷物が多くの労力から成るものだと知ることができました。一人でも多くの方にご覧頂ければと思います。

黒木 美月

MMU NEWS

MMUの最新情報は、公式ウェブサイトでご確認いただけます。

10月~1月

『宮崎公立大学ランチタイムイベント』を実施

本学では、10月から1月までの期間にて、県内のお弁当業者様・飲食店様のご協力のもと、お弁当販売とキッチンカーによる販売を大学中庭で実施しました。令和4年度の学食リニューアルに向けた準備も着々と進んでいます。お楽しみに!





株式会社テレビ宮崎
報道制作本部
報道制作局 制作部
原田 若奈
Harada Wakana
令和2年度卒業生
広告コミュニケーションゼミ

思いがけない出会いの全てが 今につながっている

人を笑顔にする番組づくり

私はディレクターとしてテレビ番組を作っています。情報番組「You&LiveSmile」、県政番組「みやぎぎケンキTV」などのコーナーを担当し、企画から打ち合わせ、取材、編集、収録までを主体で行っています。

番組を作る上での主役は取材対象者です。先輩から、取材対象者いかに愛を注げるかが大切だと教わりました。番組作りでは取材対象者のことを良く知り、喜んでもらうことを一番に考えています。

UMKに入社したのは、在学中、先輩に紹介されてアルバイトをしたのが最初のきっかけです。こんな優しい人たちと一緒に仕事をしたい、自分の作った番組で人を笑顔にしたいと思い、UMKの制作部を志すようになりました。就活の軸を考えた時、私が第一に大切にしたいと思ったのは「一緒に働く」「人」、二つ目が人を喜ばせる仕事したいということだったからです。自分の作った番組が放送されることに緊張感がありますが、それだけに大きなやりがいも感じています。

たくさんの方との関わりが自分を成長させてくれた

入学時、私には夢がありませんでした。リベラル・アーツ教育を行っているMMUでいろいろなことを学べ、やりたいことが見つかるのではないかと期待を持って入学しました。最も大きかったのは中国語との出会いです。学ぶうちにその面白さに魅了され、交換留学生とのパートナー制度で出会った留学生と遊びに行ったり、休み時間に中国の映画を鑑賞したり、友人達と中国語を交えた会話で過ごしたりと、中国語とともに過ごした大学生活でした。異文化実習にも二度参加しました。友人とたくさんの方の文化に触れた約二か月

間の思い出は一生ものです。

また、ゼミでは伸び伸びとした学びを経験することができました。ゼミや卒論のテーマは自由。好きなことととことん取り組む姿勢は、番組作りに通じています。

部活動は友人に誘われてチアダンス部へ。チームワークが大事なスポーツ。練習が本格的になるイベント前は、声を掛け合いながら遅くまで練習することもありました。あのユニフォームは今ももう着られませんが(笑)若いうちに思いっきり打ち込めていい経験でした。今、ディレクターとして人前で話をしたり、人をまとめたりすることが多くあります。人と人の距離が近いMMUでいろんな人と交流してきたことが、今のコミュニケーションに生きていると感じています。

やりたいことは全部やってみよう

私は四年間、今しかできないことを何でもやろうと思って過ごしました。大学時代のどの経験も結果的に今につながっています。今好きなこと、やりたいこととことん夢中になってください！

就活期間中はほぼいい感じで就職支援室に来ていました。家族のように迎えてくれる安心できる場所です。偽りのないまっすぐな気持ちはきっと会社へ届くと思います。多くの人に頼りながら、頑張ってください。

株式会社テレビ宮崎

1970年に県内で2番目の民放テレビ局として開局。FNN、NNN、ANNの3つに加盟する国内唯一のクロスネット局。略称はUMKで、地域の活性化に貢献する番組を多数制作し県民に親しまれている。2020年に開局50周年を迎え、「You & UMK」をキャッチフレーズに、より県民に身近な番組づくりを行っている。